

### 1. 本授業科目の基本情報

科目名 (コード)	ビジネス英語Ⅱ		( NKT13E )
講義名 (コード)	ビジネス英語Ⅱ B		( NKT13EB )
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1学年
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数	2
授業担当者	仲 恭子	時間数	30
成績評価教員	仲 恭子	講義期間	秋学期
実務者教員	いいえ	履修区分	必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

### 2. 本授業科目の概要

授業の目的 到達目標	ビジネス英語特有の表現、語彙を習得し、ビジネスでシーンで使える英語を身につける。
全体の内容と概要	リスニングとスピーキングの練習を中心にコミュニケーション能力向上を図る。
授業時間外の学修	なし
履修上の注意事項等	クラスアクティビティに積極的に参加することを求められます。

### 3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

#### 4. 本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	現在起きていることを話すことができる	「職場で起きていること」を題材にした内容で、ワークシート、ペアワークを通して現在進行形の正しい使い方を身につける。
2	電話やメールでミーティングの設定、延期、変更ができる	対応に必要な語彙、表現を学び、ペアワークで練習する。
3	助けを求めたり、提供したりすることができる	助けを求めたり、提供したりする時に必要な語彙、表現を学び、ペアワークで練習する。
4	仕事について説明ができる	仕事説明に必要な語彙、表現を学び、ペアワークで練習する。
5	2つのオプションを比較できる／自分の選択について説明できる	「比べる」を題材にした内容で、ワークシート、ペアワークを通して比較級の正しい使い方を身につける。
6	サービスを勧めたり、その理由をメールできる	メールを書くときに必要な語彙、表現を学び、ペアワークで練習する。
7	グラフを説明できる	グラフの説明に必要な語彙、表現を学び、ペアワークで練習する。
8	簡単な手順・ワークフローを説明できる	「手順の説明」を題材にした内容で、ワークシート、ペアワークを通してhave toの正しい使い方を身につける。
9	手順を説明するマニュアルおよびワークフローを作成できる	作成ときに必要な語彙、表現を学び練習する。
10	所要時間話すことができる	所要時間について話すときに必要な語彙、表現を学び練習する。
11	コスト削減について話すことができる	コスト削減について話すときに必要な語彙、表現を学び、ペアワークで練習する。
12	総復習①	間違えやすい項目を、定着していない項目を中心に復習をする。
13	総復習②	間違えやすい項目を、定着していない項目を中心に復習をする。
14	テスト	テスト
15	まとめと解説	テストFB

#### 5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	Business Partner A1 (Pearson)
参考文献・資料等	
備考	